

広報 あかいけ

58年

8月

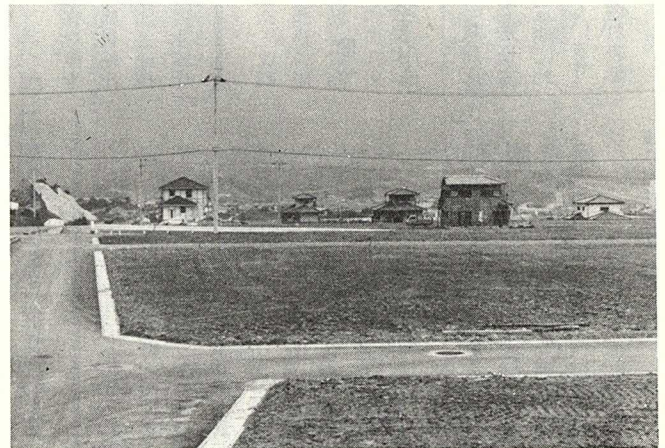
No.247

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004
 印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

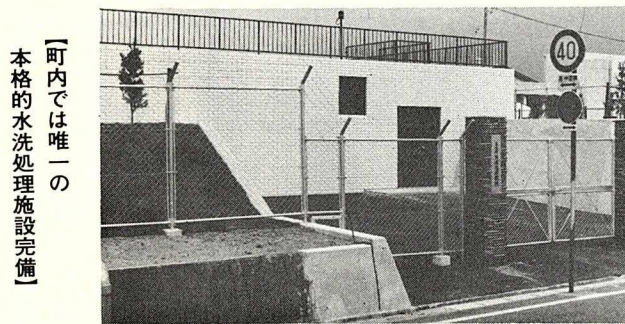


赤池^{ニュー}タウン第2期 宅地分譲受付中!!

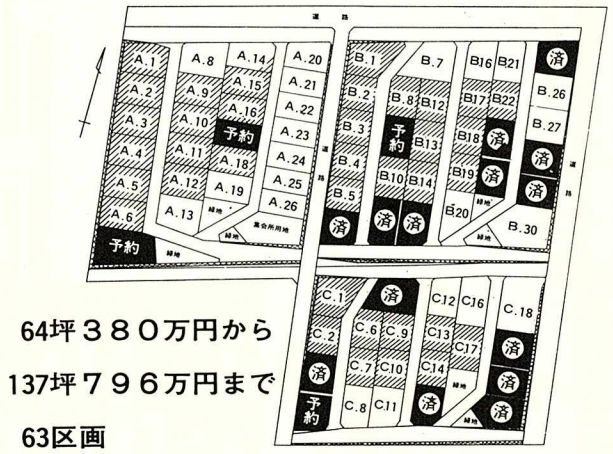
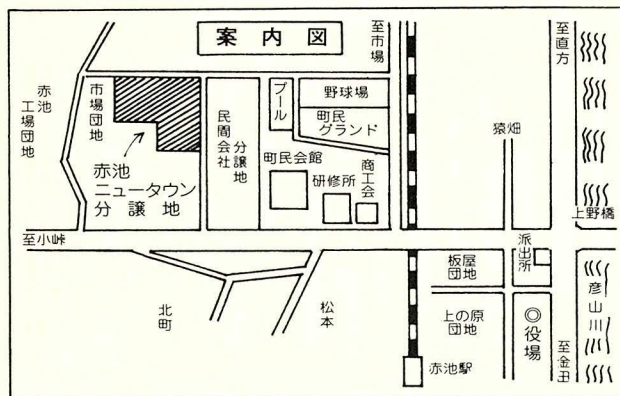
町では現在、赤池ニュータウンの第2期宅地分譲を受け付けています。
 水洗処理施設、集中プロパン方式を備えた本格的な住宅団地です。
 ぜひ一度ご覧ください。
 申し込み、問い合わせは役場企画係へ
 ☎2004 (内線42番)



(として保存してください)



〔町内では唯一の本格的な水洗処理施設完備〕



64坪380万円から
 137坪796万円まで
 63区画
 好評分譲中!!

8月は町県民税2期分・国民健康保険税3期分の納税月です。

床下浸水の被害出る

7月16日本町・貴船・昭和町・大和町
大型排水ポンプ車で排水



【県道を通行止めにし、大型排水ポンプ車で行われた排水作業】

七月十六日、夜半から未明にかけて筑豊、筑後地区を中心に降り続いた雨は、飯塚測候所の調べでは、百八十九mm(16日0時から24時までの日降水量)に達しました。

このため、彦山川の水位が急上昇し、本町貴船、昭和町、大和町の一部が床下浸水(一部床上)の被害を受けました。

町では、災害対策本部を設置し、職員総出で、各消防分団と連携を取りながら浸水家屋

のタタミ上げや崩れた土砂の撤去作業などを行いました。

川端ポンプ車のポンプもフル運転しましたが、昼近くになっても依然として水位は下らず、建設省の排水ポンプ車の出動を要請し、赤池橋バス停横の県道を通行止めにして、排水作業を行いました。

この排水車は、水中ポンプ四台を備え毎分二十八m³の排水能力を持つもので、午後三時から六時半まで排水作業を行いました。

夕方近くになり、ようやく水位

も下りましたが、町災害対策本部がまとめた今回の被害は、床上浸水四戸、床下浸水六十九戸、ガケ崩れ三カ所、道路の崩壊一カ所となっています。



【床下まで浸水した本町通り】

人権擁護の功労者として表彰を受ける

岡田宗治氏(本町)



六月二十八日、甘木市の甘木文化会館で第三十三回福岡県人権擁護委員会総会が行われ、席上岡田人権擁護委員の岡田宗治氏が

福岡県人権擁護委員会会長より表彰を受けました。

岡田氏は、昭和五十一年八月に赤池町人権擁護委員として法務大臣より委嘱され現在まで三期にわたりその要職を務められています。今回、その功績が評価され表彰を受けました。

交通安全教室

六月二十七日、町民会館で町内四保育所の四、五歳児を対象に、「交通安全教室」が開かれました。

田川警察署の交通巡視員のみなさんの指導、交通安全協会赤池支部のみなさんの協力で、約二百六十人の園児とお母さんが参加し、紙芝居での交通ルールの勉強や、模擬信号機による横断歩道の渡り方を勉強しました。



【横断歩道でも飛びだしはダメですよ、と指導を受ける保育園児】

出番です お父さん!! 考えるときです お母さん!!

心身ともに健全で、人間性豊かな青少年を育成するには、家庭、学校、社会がそれぞれのもつ教育機能を十分に発揮し、相互の連携と調和を図りながら進めて行くことが大切です。

近年、社会環境が大きく変動している中で、人びとの意識や価値観も多様化し、親が家庭における子どもの教育に自信を失っている傾向が多く見られ、非行を生み出す一つの要因ともなっています。

子どもたちは、家庭で親の姿から学び、親から生きることを教えられる成長するので、親自身の自覚が何よりも必要です。

今まで赤池町では、四保育所に家庭教育学級を設置していました



「子どもたちのために使ってください」

天郷荘の大前さんが
両小学校へ十万円寄贈
老人ホーム天郷荘に入荘中の大前重夫さん(七十九歳)が上野・市場両小学校へそれぞれ五万円を寄贈されました。

大前さんは、昭和五十七年十一月に天郷荘へ入荘されましたが、以前から、こつこつと貯えた小使十万円を、「子どもたちのために役立ててください」と、七月十六日、天郷荘を訪れた両小学校校長に直接手渡されました。

上野小学校は、このお金で図書を購入し、文庫として残すことにしています。

市場小学校は、辞書を購入し、

家庭教育学級総合研修会へのおさそい

○いつ/八月二十七日 午後一時三〇分から

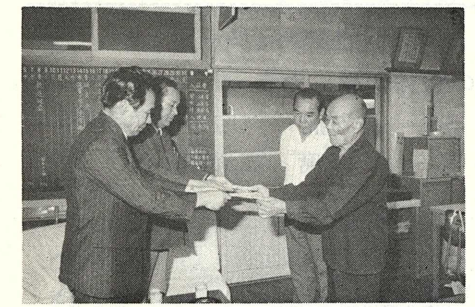
○どこで/町民会館 研修室

○だれが/家庭教育学級参加者をはじめ、多くの方が

○講師 古味堯道氏(佐賀大学教授)

が、これを充実し、幼児から中学生までの父母を対象に町内の四保育所、二小学校、一中学校に家庭教育学級を設置し、家庭教育の振興を図ることになりました。お誘い合わせてご参加ください。

なお、詳しくは各保育所父母の会役員、各学校PTA役員、教育委員会にお尋ねください。



【両小学校長へお金を手渡す大前さん(右)】

車に乗ったらまずベルト

シートベルトは あなたを守る「命の綱」

夏の交通安全県民運動

7月21日～8月20日



あなたは車に乗っているときシートベルトを着用していますか?

昨年一年間に交通事故で亡くなった方の約四〇%近くは、ドライバーや同乗者です。

夏は交通事故が増加
夏は、暑さによる心身の疲労に加えて、レジャーや帰省などでマイカーの利用が増え、毎年交通事故が増加する傾向にあります。

時速二十キロでも衝撃は体重の六倍以上

もしもあなたが「衝突事故が起きて、ハンドルをしっかりと握って、腕や脚で体を強く支えていれば生命は守れる」———と思っているとすれば、それはとんでもない思い違いと言わなければなりません。

実験によりますと、時速六十キロで走っている車が固定壁に衝突すると、その衝撃は、なんとピルの五階(約十四メートル)から落ちたときのショックに等しいと言われています。

腕や足では支えきれない
しかし、人間の体が普通の状態で支えられる力は、腕で五十キロ、脚で百キログラムが限度とされています。

このことから、衝突事故に遭った場合、自分の腕や脚だけで生命を守りきれものではないことが、同時に、シートベルトがぜひとも必要なことがお分かりいただけると思います。

8月のこよみと行事

- 和名 葉月(はづき)
- 木の葉がそろそろ落ちる、故に葉落月を略して葉月という。
- 1日(月) 第19回観光週間(まで) シートベルト着用推進運動(3日)
 - 5日(金) 養命大学(10時)
 - 6日(土) 広島原爆記念日
 - 7日(日) 心配ごと相談(福祉センター) 鼻の日
 - 8日(月) 立秋
 - 9日(火) 長崎原爆記念日
 - 15日(月) 終戦記念日、全国戦没者追悼式
 - 17日(水) 乳児保育相談(10時から1時半) 心配ごと相談(福祉センター)
 - 19日(金) 三種混合(1時半から3時)
 - 21日(日) 第22回田川郡民体育大会(7時15分～8時15分) 赤池町民体育大会(8時15分～9時15分) 赤池町民体育大会(8時15分～9時15分) 赤池町民体育大会(8時15分～9時15分) 赤池町民体育大会(8時15分～9時15分)
 - 23日(火) 処暑
 - 26日(金) 養命大学(10時)
 - 27日(土) 心配ごと相談(福祉センター)
 - 30日(火) 防災週間(まで)